

令和5年度事業報告

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

令和6年6月

公益財団法人建築技術教育普及センター

事業実施概要

次の事務・事業を国及び都道府県の指導助言のもと、各地の建築士会、建築士事務所協会等関係団体の協力を得て実施した。

I 建築士試験、建築設備士試験の実施に関する事業

1. 中央指定試験機関として、一級建築士試験の適正かつ円滑な実施に努めるとともに、この試験に関連する審査・確認等を実施した。
2. 都道府県指定試験機関として、二級建築士試験及び木造建築士試験の適正かつ円滑な実施に努めるとともに、これら試験に関連する審査・確認等を実施した。
3. 登録試験実施機関として、建築設備士試験の適正かつ円滑な実施に努めた。

また、これら試験の実施において、受験者等に対する情報提供の充実に努めた。

II インテリアプランナーの試験・登録の実施に関する事業

センター独自の資格試験として、インテリアプランナー試験の適正かつ円滑な実施に努めた。設計製図試験に合格した者で、かつ、所定の実務経験を有する者等について、インテリアプランナーとして資格者登録を実施するとともに、学科試験の合格者についてアソシエイト・インテリアプランナーとしての資格者登録を実施した。

また、センターのWebサイト等を通じ、制度を周知するための広報活動を行った。

III 建築技術者の人材の育成、資質の向上に資する講習の実施に関する事業

1. 登録講習機関として、構造設計一級建築士講習、設備設計一級建築士講習、管理建築士講習及び建築士定期講習（一級建築士、二級建築士、木造建築士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士）の適正かつ円滑な実施に努めた。
2. インテリアプランナー登録資格者に対して、更新講習の適正かつ円滑な実施に努めた。

IV 建築技術及び建築技術者教育等に関する調査研究の実施及び助成

建築技術教育普及基金を活用して、建築技術に係る諸課題に対応した動画を作成し、建築教育動画配信システムへ掲載するとともに、建築技術の教育普及に資する公益的・基礎的調査研究を実施する者に助成を実施した。

V 建築技術の普及啓蒙及び建築技術者の活動の振興に関する事業の実施及び助成

1. 建築士、建築設備士等のCPD（継続能力／職能開発）を推進するため、関係団体と連携を図りながら、建築CPD運営会議、建築設備士関係団体CPD協議会等の事務局として、CPDプログラムの認定等に係る業務を実施した。
また、インターネットによる講習動画の配信システムによるCPDプログラムを拡充した。
2. センターWeb サイト等を通じ、建築技術及び建築技術者の活動振興に資する情報発信、普及啓蒙活動を実施した。
3. 令和5年建築基準適合判定資格者検定補助業務を実施した。
また、建築技術者等の資質の向上を図るため、建築技術者が必要とする最新の制度改正事項等に関する情報提供を行った。
4. 建築技術教育普及基金を活用して、建築技術及び建築技術者の活動振興に関する広報普及活動等を実施する者に助成を実施した。

VI 建築技術者の資格の国際化に資する事業

関係省及び関連団体と連携を図りながら、APECアーキテクト、APECエンジニア及びIPEA国際エンジニアについて、関係資格委員会等の事務局として、これら資格者の審査・登録等を実施した。

VII 事業の実施方法の合理化及び経費節減の推進

各事業の実施にあたり合理化・効率化を推進するとともに、継続的に経費節減等に取り組んだ。

事業実施状況

I 建築士試験、建築設備士試験の実施に関する事業

1. 一級建築士試験の実施

令和5年の一級建築士試験については、全国で学科58会場、設計製図51会場において実施した。

受験有資格者数は、前年度を1,299名下回る45,845名であった。

最終合格者数は、3,401名（前年度3,473名）で、合格率は9.9%（前年度9.9%）であった。

(1) 試験の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和5年試験に係るもの		
(イ) 試験の実施公告 (国土交通大臣)	令和5年3月1日	
(ロ) 受験申込受付 ・インターネット による受験申込	令和5年4月3日 ～ 4月17日	受験有資格者総数 45,845名 (前年度 47,144名) うち、学科からの受験有資格者数 38,759名 (前年度 41,593名) 設計製図からの受験有資格者数 7,086名 (前年度 5,551名)
(ハ) 設計製図の試験 課題の公表	令和5年7月21日	
(ニ) 学科の試験	令和5年7月23日	学科の試験実受験者数 28,118名 (前年度 30,007名)
(ホ) 学科の試験 合格者の発表	令和5年8月30日	学科の試験合格者数 4,562名 (前年度 6,289名) 合格率 16.2%

事 項	日 時	摘 要
(ハ)設計製図の試験	令和 5 年 1 0 月 8 日	設計製図の試験実受験者数 10,238 名 (前年度 10,509 名)
(ト)最終合格者の発表	令和 5 年 1 2 月 2 5 日	設計製図の試験合格者数 3,401 名 (前年度 3,473 名) 合格率 33.2% 最終合格率 9.9%
ロ. 令和 6 年試験に係るもの		
(イ)試験実施の公告 (国土交通大臣)	令和 6 年 3 月 1 日	

注) 都道府県別試験結果は、別表 1 のとおり

(2) 試験委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和 5 年試験に係るもの		
(イ)学科部会合同会議	令和 4 年 1 2 月 2 7 日 令和 5 年 8 月 2 1 日	
(ロ)設計製図部会 (採点)	令和 5 年 1 0 月 2 0 日 ～ 1 1 月 2 0 日	
(ハ) " (採点の確定)	令和 5 年 1 2 月 6 日	
(ニ)その他の部会 計画部会ほか 4 部会 設計製図部会	令和 4 年 1 2 月 1 3 日～計 4 6 回 令和 5 年 4 月 1 9 日～計 7 回	
ロ. 令和 6 年試験に係るもの		
計画部会ほか 4 部会	令和 5 年 1 2 月 2 1 日～計 2 3 回	

(3) 一級建築士試験に関連する受験資格要件 (学歴) 等の審査・確認

1) 学歴要件に関する審査・確認

「建築士試験指定科目確認審査委員会」において、試験事務規程に基づき、各学校等における「国土交通大臣が指定する建築に関する科目 (指定科目)」の審査・確認を実施した。

2. 二級建築士試験及び木造建築士試験の実施

令和5年の二級建築士試験及び木造建築士試験については、全国で二級建築士試験は学科58会場、設計製図58（センター本部.受験会場を除く）会場、木造建築士試験は学科43会場、設計製図32会場において、それぞれの試験期日で実施した。

二級建築士試験の受験有資格者数は、前年度を356名下回る28,150名であった。

最終合格者数は、4,985名（前年度5,670名）で、合格率は22.3%（前年度25.0%）であった。

木造建築士試験の受験有資格者数は、前年度を90名上回る922名であった。

最終合格者数は、337名（前年度255名）で、合格率は44.5%（前年度35.5%）であった。

(1) 試験の実施状況

事 項	日 時	摘 要
○二級建築士試験に係るもの		
イ. 令和5年試験に係るもの		
(イ) 試験の実施公告 (各都道府県知事)	令和5年2月9日 ～3月24日	
(ロ) 受験申込受付 ・インターネット による受験申込	令和5年4月3日 ～4月17日	受験有資格者総数 28,150名 (前年度 28,506名) うち、学科からの受験有資格者数 22,525名 (前年度 23,745名) 設計製図からの受験有資格者数 5,625名 (前年度 4,761名)
(ハ) 設計製図の試験 課題の公表	令和5年6月7日	
(ニ) 学科の試験	令和5年7月2日	学科の試験実受験者数 17,805名 (前年度 18,893名)
(ホ) 学科の試験 合格者の発表	令和5年8月21日	学科の試験合格者数 6,227名 (前年度 8,088名) 合格率 35.0%
(ヘ) 設計製図の試験	令和5年9月10日	設計製図の試験実受験者数 9,988名 (前年度 10,797名)
(ト) 最終合格者の発表	令和5年12月7日	設計製図の試験合格者数 4,985名 (前年度 5,670名) 合格率 49.9% 最終合格率 22.3%
ロ. 令和6年試験に係るもの		
(イ) 試験の実施公告 (各都道府県知事)	令和6年2月29日 ～3月21日	

事 項	日 時	摘 要
○木造建築士試験に係るもの		
イ. 令和5年試験に係るもの		
(イ) 試験の実施公告 (各都道府県知事)	令和 5 年 2 月 9 日 ～ 3 月 2 4 日	
(ロ) 受験申込受付 ・インターネット による受験申込	令和 5 年 4 月 3 日 ～ 4 月 1 7 日	受験有資格者総数 922 名 (前年度 832 名) うち、学科からの受験有資格者数 853 名 (前年度 790 名) 設計製図からの受験有資格者数 69 名 (前年度 42 名)
(ハ) 設計製図の試験 課題の公表	令和 5 年 6 月 7 日	
(ニ) 学科の試験	令和 5 年 7 月 2 3 日	学科の試験実受験者数 704 名 (前年度 688 名)
(ホ) 学科の試験 合格者の発表	令和 5 年 8 月 2 1 日	学科の試験合格者数 459 名 (前年度 431 名) 合格率 65.2%
(ヘ) 設計製図の試験	令和 5 年 1 0 月 8 日	設計製図の試験実受験者数 479 名 (前年度 432 名)
(ト) 最終合格者の発表	令和 5 年 1 2 月 7 日	設計製図の試験合格者数 337 名 (前年度 255 名) 合格率 70.4% 最終合格率 44.5%
ロ. 令和6年試験に係るもの		
(イ) 試験の実施公告 (各都道府県知事)	令和 6 年 2 月 2 9 日 ～ 3 月 2 1 日	

注) 都道府県別試験結果は、別表2 (二級)、別表3 (木造) のとおり

(2) 試験委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和5年試験に係るもの		
(イ) 二級学科部会	令和 5 年 7 月 1 8 日	
(ロ) 木造学科部会	令和 5 年 8 月 1 日	
(ハ) 一次採点部会 設計製図答案の一次採点		
(ニ) (二級)	令和 5 年 9 月 2 2 日 ～ 1 0 月 9 日	
(ニ) (木造)	令和 5 年 1 0 月 1 2 日 ～ 1 0 月 1 3 日	
(ニ) ブロック部会 設計製図答案の二次採点		
(ニ) (二級・木造)	令和 5 年 1 0 月 2 6 日 ～ 1 0 月 3 1 日	
(ホ) その他の部会 二級学科部会	令和 4 年 1 2 月 1 3 日～	
計画部会ほか3部会	計 1 6 回	
木造学科部会	令和 4 年 1 2 月 1 6 日～	
計画部会ほか3部会	計 1 6 回	
二級設計製図部会	令和 5 年 1 月 3 0 日～	
木造設計製図部会	令和 5 年 3 月 1 4 日～	
	計 4 回	
ロ. 令和6年試験に係るもの		
(イ) 二級学科部会	令和 5 年 1 2 月 1 1 日～	
計画部会ほか3部会	計 1 2 回	
(ロ) 木造学科部会	令和 5 年 1 2 月 1 3 日～	
計画部会ほか3部会	計 8 回	
(ハ) 二級設計製図部会	令和 6 年 2 月 2 8 日～	
	計 1 回	
(ニ) 木造設計製図部会	令和 6 年 3 月 1 4 日～	
	計 1 回	

(3) 二級・木造建築士試験に関連する受験資格要件（学歴及び建築実務経験）等の審査・確認

1) 学歴要件に関する審査・確認

「建築士試験指定科目確認審査委員会」において、試験事務規程に基づき、各学校等における「国土交通大臣が指定する建築に関する科目（指定科目）」の審査・確認を実施した。

2) 実務要件に関する審査・確認

「建築士試験実務経験審査委員会」において、建築実務経験について、令和5年試験の受験申込者の審査を実施した。

3. 建築設備士試験の実施

令和5年の建築設備士試験については、支部所在地の7都市及び沖縄県（第一次試験のみ）で実施した。

受験有資格者数は、前年度を226名上回る4,221名であった。

最終合格者数は、632名（前年度516名）で、合格率は19.1%（前年度16.2%）であった。

(1) 試験の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和5年試験に係るもの (イ)試験の実施計画の公表	令和5年1月10日～	
(ロ)受験申込受付 ・インターネットによる受験申込	令和5年2月27日 ～3月17日	受験有資格者総数 4,221名 (前年度 3,995名) うち、「第一次試験」(学科)からの受験有資格者数 3,561名 (前年度 3,575名) 「第二次試験」(設計製図)からの受験有資格者数 660名 (前年度 420名)
(ハ)設計製図試験の課題の公表	令和5年5月19日	
(ニ)「第一次試験」(学科)	令和5年6月18日	「第一次試験」(学科)実受験者数 2,726名 (前年度 2,813名)
(ホ)「第一次試験」(学科)合格者の発表	令和5年7月20日	「第一次試験」(学科)合格者数 818名 (前年度 882名) 合格率 30.0%
(ヘ)「第二次試験」(設計製図)	令和5年8月20日	「第二次試験」(設計製図)実受験者数 1,299名 (前年度 1,111名)
(ト)最終合格者の発表	令和5年11月2日	「第二次試験」(設計製図)合格者数 632名 (前年度 516名) 合格率 48.7% 最終合格率 19.1%

事 項	日 時	摘 要
ロ. 令和6年試験に係るもの (イ)試験の実施計画の公表 (ロ)受験申込受付 ・インターネットによる受験申込	令和6年1月18日～ 令和6年2月26日 ～3月15日	受験有資格者総数 4,393名 (前年度 4,221名) うち、「第一次試験」(学科)からの受験有資格者数 3,708名 (前年度 3,561名) 「第二次試験」(設計製図)からの受験有資格者数 685名 (前年度 660名)

注) 試験地別試験結果は、別表4のとおり

(2) 試験委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和5年試験に係るもの (イ)審査会議 (ロ)試験委員会 「第一次試験」(学科): 建築一般知識部会ほか4部会 「第二次試験」(設計製図): 空調設備部会ほか2部会 設計製図試験の採点 (ハ)受験資格審査	令和4年10月18日 令和5年7月11日 令和4年11月1日～計25回 令和5年1月11日～計15回 令和5年8月24日 ～9月14日 令和5年4月4日 ～4月7日	
ロ. 令和6年試験に係るもの (イ)審査会議 (ロ)試験委員会 「第一次試験」(学科): 計画・環境部会ほか5部会 「第二次試験」(設計製図): 空調設備部会ほか2部会	令和5年10月17日 令和5年10月30日～計18回 令和6年1月9日～計6回	

II インテリアプランナー試験・登録の実施に関する事業

令和5年度のインテリアプランナー試験学科試験については、支部所在地の7都市・京都府及び沖縄県で、設計製図試験については、7都市及び京都府で実施した。

受験有資格者数は、学科試験については、前年度を128名下回る1,074名であり、設計製図試験については、前年度を68名下回る684名であった。

インテリアプランナー試験合格者数は、142名（前年度合格者数146名）で、合格率は26.5%（前年度25.5%）であった。

設計製図試験に合格した者でかつ実務経験を有する者及び更新講習を受講した者等について登録を実施した。この結果、令和5年度末現在、6,011名がインテリアプランナーとして登録されている。

学科試験の合格者についてアソシエイト・インテリアプランナーの登録を実施し、令和5年度末現在、1,466名が登録されている。

また、インテリアプランナーの認知度の向上及び資格者・登録者増を図る観点から、インテリアプランナー制度について、広報活動に努めた。

(1) 試験の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和5年度試験に係るもの		
(イ) 試験の実施計画の公表	令和4年12月26日～	
(ロ) 受験申込受付 ・前期（学科、設計製図） ・後期（設計製図）	令和5年3月20日 ～4月21日 令和5年9月1日 ～9月29日	「学科試験」の受験有資格者数 1,074名 (前年度 1,202名) 「設計製図試験」の受験有資格者数 684名 (前年度 752名)
(ハ) 学科試験	令和5年6月18日	学科試験の実受験者数 950名 (前年度 1,110名)
(ニ) 学科試験合格者の発表	令和5年8月17日	学科試験の合格者数 673名 (前年度 704名)
(ホ) 設計製図試験 設計課題の発表	令和5年6月16日	合格率 70.8%
(ヘ) 設計製図試験	令和5年11月19日	設計製図試験の実受験者数 536名 (前年度 573名)
(ト) 設計製図試験合格者の発表	令和6年2月22日	設計製図試験の合格者数 142名 (前年度 146名) 合格率 26.5%
		併せて登録手続きの案内を実施した。

事 項	日 時	摘 要
ロ. 令和6年度試験 に係るもの (イ)試験の実施計画の公表	令和6年1月22日～	

注) 試験地別試験結果は、別表5のとおり

(2) 登録の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. インテリアプランナー (イ)新規登録者数	令和5年4月1日 ～令和6年3月31日	107名 (前年度 124名)
(ロ)累計登録者数	令和6年3月31日現在	6,011名 (前年度 5,938名)
ロ. アソシエイト・ インテリアプランナー (イ)新規登録者数	令和5年4月1日 ～令和6年3月31日	149名 (前年度 303名)
(ロ)累計登録者数	令和6年3月31日現在	1,466名 (前年度 1,541名)

(3) 試験委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和5年度試験に係るもの (イ)審査委員会	令和5年7月24日 令和6年1月22日	
(ロ)試験委員会 学科部会 設計製図部会 〃 幹事会	令和4年12月12日～計5回 令和5年3月14日～計6回 令和5年4月5日～計3回	
ロ. 令和6年度試験に係るもの (イ)審査委員会	令和6年1月22日	
(ロ)試験委員会 学科部会 設計製図部会	令和5年12月11日～計5回 令和6年3月7日～計6回	

Ⅲ 建築技術者の人材育成、資質の向上に資する講習の実施に関する事業

1. 構造設計一級建築士講習の実施

令和5年度の構造設計一級建築士講習については、支部所在地の7都市で実施した。

受講有資格者数は、前年度を35名上回る771名であった。

修了者数は、187名（前年度236名）で、修了率は27.2%（前年度36.3%）であり、これまでの延べ修了者数は、11,492名となった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込受付 ・インターネットによる受験申込	令和5年6月12日 ～6月30日	受講有資格者総数 771名 (前年度 736名) うち、 申込区分Ⅰ（全科目受講） の受講有資格者数 641名 (前年度 598名) 申込区分Ⅱ（法適合確認のみ受講） の受講有資格者数 19名 (前年度 80名) 申込区分Ⅲ（構造設計のみ受講） の受講有資格者数 111名 (前年度 57名) 申込区分Ⅳ（適判資格者） の受講有資格者数 0名 (前年度 1名)
ロ. 講習の期間 (イ)講 義	令和5年9月12日 ～9月24日	実受講者数 687名 (前年度 651名)
(ロ)修了考査	令和5年11月5日	
ハ. 修了者の発表	令和6年1月19日	修了者数 187名 (前年度 236名) 修了率 27.2%

注) 講習地別講習結果は、別表6のとおり

(2) 講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 審査会議 ロ. 採点 ハ. その他の部会 修了考査部会ほか	令和5年12月15日 令和5年11月19日 令和5年3月14日～計8回	

2. 設備設計一級建築士講習の実施

令和5年度の設備設計一級建築士講習については、支部所在地の7都市で実施した。
受講有資格者数は、前年度を5名上回る315名であった。

修了者数は、208名（前年度195名）で、修了率は72.2%（前年度67.7%）
であり、これまでの延べ修了者数は、6,733名となった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込受付 ・インターネットによる受験申込	令和5年6月12日 ～6月30日	受講有資格者総数 315名 (前年度 310名) うち、 申込区分Ⅰ（全科目受講） の受講有資格者数 140名 (前年度 149名) 申込区分Ⅱ（法適合確認のみ受講） の受講有資格者数 18名 (前年度 11名) 申込区分Ⅲ（設計製図のみ受講） の受講有資格者数 25名 (前年度 26名) 申込区分Ⅳ（建築設備士） の受講有資格者数 132名 (前年度 124名) 申込区分Ⅴ（全科目免除） の受講有資格者数 0名 (前年度 0名)
ロ. 講習の期間 (イ)講 義	令和5年9月26日 ～10月9日	実受講者数 288名 (前年度 288名)
(ロ)修了考査	令和5年11月19日	
ハ. 修了者の発表	令和6年1月26日	修了者数 208名 (前年度 195名) 修了率 72.2%

注) 講習地別講習結果は、別表7のとおり

(2) 講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 審査会議	令和6年1月11日	
ロ. 採点	令和5年11月24日 ～12月8日	
ハ. その他の部会 修了考査部会ほか	令和5年3月24日～計5回	

3. 管理建築士講習の実施

令和5年度の管理建築士講習については、23都道府県で延べ111回実施した。

受講有資格者数は、前年度を101名上回る1,163名であった。

修了者数は、1,157名（前年度1,061名）で、修了率は100.0%（前年度99.9%）であった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込書の受付	令和5年4月1日 ～令和6年3月4日	受講有資格者数 1,163名 (前年度 1,062名)
ロ. 講習の期間	令和5年5月9日 ～令和6年3月26日	実受講者数 1,157名 (前年度 1,062名)
ハ. 修了者の発表	令和5年6月20日 ～令和6年4月22日 (修了者の発表は、講習月の翌月 20日頃を目途に発表した。)	修了者数 1,157名 (前年度 1,061名) 修了率 100.0%

注) 講習地別講習結果は、別表8のとおり

(2) 講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 修了考査審査会議 ロ. 修了判定 委員長一任による議決	令和5年5月10日 令和5年5月分～計26回 (上記のほか、緊急受講者等の修 了判定については、その都度委員 長による議決を経て決定した。)	

4. 建築士定期講習の実施

① 一級建築士定期講習、二級建築士定期講習及び木造建築士定期講習の実施

令和5年度の一級建築士定期講習、二級建築士定期講習及び木造建築士定期講習については、全国で延べ674回実施した。

受講有資格者数は、一級建築士定期講習は、前年度を4,313名上回る17,485名、二級建築士定期講習は、前年度を3,934名上回る14,620名、木造建築士定期講習は、前年度を52名上回る274名であった。

修了者数は、一級建築士定期講習は16,794名（前年度13,041名）で、修了率は99.5%（前年度99.5%）、二級建築士定期講習は14,052名（前年度10,567名）で、修了率は99.4%（前年度99.2%）、木造建築士定期講習は258名（前年度213名）で、修了率は98.9%（前年度96.4%）であった。

なお、上記の受講有資格者数は、一級、二級及び木造の重複を含んでおり、重複を除いた受講有資格者数合計は27,221名（前年20,875名）で、修了者数は26,974名（前年20,663名）であった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込書の受付	令和5年4月1日 ～令和6年3月14日	一級建築士定期講習受講有資格者数 17,485名 (前年度 13,172名) 二級建築士定期講習受講有資格者数 14,620名 (前年度 10,686名) 木造建築士定期講習受講有資格者数 274名 (前年度 222名)
ロ. 講習の期間	令和5年4月26日 ～令和6年3月29日	一級建築士定期講習実受講者数 16,871名 (前年度 13,108名) 二級建築士定期講習実受講者数 14,135名 (前年度 10,647名) 木造建築士定期講習実受講者数 261名 (前年度 221名)
ハ. 修了者の発表	令和5年5月31日 ～令和6年4月24日 (修了者の発表は、講習月の翌月末にそれぞれ発表した。)	一級建築士定期講習修了者数 16,794名 修了率 99.5% (前年度 13,041名) 二級建築士定期講習修了者数 14,052名 修了率 99.4% (前年度 10,567名) 木造建築士定期講習修了者数 258名 修了率 98.9% (前年度 213名)

注) 講習地別講習結果は、別表9のとおり

(2) 講習委員会等の実施状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 修了考査審査会議 ロ. 修了判定	令和5年4月27日 令和5年4月分～計12回	

② 構造設計一級建築士定期講習の実施

令和5年度の構造設計一級建築士定期講習については、支部所在地の7都市及び他4県で延べ54回実施した。

受講有資格者数は、3,174名（前年度421名）であった。

修了者数は、3,169名（前年度421名）で、修了率は99.8%（前年度100.0%）であった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込書の受付 (郵送)	令和5年4月1日 ～令和6年3月14日	受講有資格者数 3,174名 (前年度 421名)
ロ. 講習の期間	令和5年4月21日 ～令和6年3月28日	実受講者数 3,174名 (前年度 421名)
ハ. 修了者の発表	令和5年5月31日 ～令和6年4月24日 (修了者の発表は、講習月の翌月末にそれぞれ発表した。)	修了者数 3,169名 (前年度 421名) 修了率 99.8%

注) 講習地別講習結果は、別表10のとおり

(2) 講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 修了考査審査会議 ロ. その他の部会	令和5年12月15日 令和5年4月19日～計2回	

③ 設備設計一級建築士定期講習の実施

令和5年度の設備設計一級建築士定期講習については、支部所在地の7都市及び他4県で延べ48回実施した。

受講有資格者数は、2,130名（前年度578名）であった。

修了者数は、2,129名（前年度574名）で、修了率は99.9%（前年度99.3%）であった。

（1）講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込書の受付	令和5年4月1日 ～令和6年3月14日	受講有資格者数 2,130名 (前年度 578名)
ロ. 講習の期間	令和5年4月21日 ～令和6年3月28日	実受講者数 2,130名 (前年度 578名)
ハ. 修了者の発表	令和5年5月31日 ～令和6年4月24日 (修了者の発表は、講習月の翌月末にそれぞれ発表した。)	修了者数 2,129名 (前年度 574名) 修了率 99.9%

注) 講習地別講習結果は、別表11のとおり

（2）講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 修了考査審査会議 ロ. その他の部会	令和6年1月11日 令和5年12月21日～計1回	

5. インテリアプランナー更新講習の実施

令和5年のインテリアプランナー更新講習及びアソシエイト・インテリアプランナー更新講習については、「Web方式」のみにより実施。修了者数はインテリアプランナー更新講習746名（前年度610名）、アソシエイト・インテリアプランナー更新講習37名（前年度35名）であった。

(1) 更新講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和5年更新講習に係るもの		
(イ) 受講申込の受付 (ネット)	令和 5 年 3 月 1 日 ～ 3 月 3 1 日	
(ロ) 更新講習の期間	令和 5 年 5 月 2 9 日 ～ 6 月 3 0 日	
(ハ) 修了者数 インテリアプランナー		746 名
アソシエイト・ インテリアプランナー		(前年度 610 名) 37 名 (前年度 35 名)
ロ. 令和6年更新講習に係るもの		
(イ) 受講申込の受付 (ネット)	令和 6 年 3 月 1 日 ～ 3 月 3 1 日	

(2) 更新講習委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和5年更新講習に係るもの 審査委員会	令和 5 年 7 月 2 4 日 令和 6 年 1 月 2 2 日	
ロ. 令和5～6年更新講習に係るもの 審査委員会	令和 6 年 1 月 2 2 日	

IV 建築技術及び建築技術者教育等に関する調査研究の実施及び助成

1. 自主的調査研究の実施

(1) 建築技術教育普及基金の活用等により、関係団体等の協力を得て動画を作成した。なお、これらについては、建築教育動画配信システムへ掲載し建築技術者への情報提供を実施した。

① 建築教育動画作成・配信

- ・【木造建築の高層化②】4号特例の改正～改正の背景・構造基準～
- ・インテリアデザインの仕事の現状とこれから number.01 ー建築家・長谷川豪氏ー
- ・「改訂版 実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」解説講習会【非木造建築物編】WEB講習
- ・「改訂版 実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」解説講習会【戸建木造住宅編】WEB講習
- ・【施工動画シリーズ】非木造編 ～鉄筋工事～

② DAAS interview 動画配信

- ・DAAS interview (vol.005 池田武邦)
- ・DAAS interview (vol.008 渡邊英徳)
- ・DAAS interview (vol.009 藤岡洋保)

(2) 「工事監理ガイドライン適正活用検討研究会」における「(改訂版)工事監理ガイドラインの手引き」の編集

現在出版されている手引きに掲載されていない工事箇所等について執筆作業を進め、改訂版としてとりまとめた。「非木造建築物編」と「戸建木造住宅編」の二分冊で令和5年4月出版)

2. 調査研究に対する助成の実施

建築技術の教育普及に資する公益的・基礎的調査研究について、建築技術教育普及基金を活用して、「災害時の生活行為を想定した避難所照明環境に関する調査研究」等4件に対して助成を実施した。(別表12)

V 建築技術の普及啓蒙及び建築技術者の活動の振興に関する事業の実施及び助成

1. 建築士等に係る継続職能開発の普及啓発の実施

① 建築CPDの普及啓発

(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(公社)日本建築家協会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本建築学会、建築設備士関係団体CPD協議会、(一社)日本建築構造技術者協会、(一財)建設業振興基金及び当センターが参加する「建築CPD運営会議」の事務局として、プログラムの審査・認定、参加者のデータ管理、同制度普及のための活動等の業務を実施した。

令和5年度の建築CPD情報提供制度に係る認定プログラム数は、27,387件(前年度30,259件)、CPD実績証明書発行数は、1,568件(前年度1,769件)であった。また、令和5年度末現在の参加者累計数は、62,737名(前年度60,445名)であった。

② 建築設備士CPDの普及啓発

(公社)空気調和・衛生工学会、(一社)建築設備技術者協会、(一社)電気設備学会、(一社)日本設備設計事務所協会連合会及び当センターが参加する「建築設備士関係団体CPD協議会」の事務局として、参加者のデータ管理、同制度普及のための活動等の業務を実施した。

令和5年度末現在の建築設備士関係団体CPD協議会の参加者累計数は、1,131名(前年度1,076名)であった。

③ CPD実績となるコンテンツ等、建築技術の普及啓発のため、インターネットによる講習動画を13件追加し、92件の配信を行った。

2. 建築技術の普及啓蒙のための情報提供及び建築技術者の活動振興の実施

建築技術者等の資質の向上を図るため、建築士等が必要とする最新の制度改正事項や新たな建築技術に関する情報などを提供した。

3. 令和5年建築基準適合判定資格者検定補助業務(受託事業)

建築士の設計に係る建築物が、建築基準関係規定に適合するかどうかを判定するために必要な知識及び技能について確認する建築基準適合判定資格者検定において、検定問題の作成補助、採点等の補助業務を国土交通省より受託した。

なお、令和5年の建築基準適合判定資格者検定については、令和5年8月25日に、地方整備局等所在地の9会場において、国土交通大臣により施行された。

4. 広報普及活動に対する助成の実施

建築技術の教育普及に資する広報普及活動について、建築技術教育普及基金を活用して、「豊かな団地環境を活かしたアフォーダブルな住戸リノベーションの普及促進」に対して助成を実施した。(別表13)

VI 建築技術者の資格の国際化に資する事業

1. APECアーキテクト・プロジェクトの審査及び登録業務等

(1) 概 要

アーキテクトのAPEC域内流動化促進を目的としたAPECアーキテクト・プロジェクトについては、平成17年9月より、参加エコノミーにおいて審査・登録が開始され、当センターでは、日本APECアーキテクト・プロジェクト・モニタリング委員会（APECアーキテクトの登録・審査を実施するため関係4省申し合わせに基づき設置）の事務局として審査・登録、関係国との連絡調整等の業務を実施した。

(2) 審査・登録等の実施状況

令和5年度は、第19回新規審査及び第17回登録更新等審査の受付、審査及び登録を実施した。

この結果、令和5年度末現在、248名がAPECアーキテクトとして登録されている。

事 項	日 時	摘 要
イ. 第19回新規審査・ 登録に係るもの		
(イ) 審査申込の受付 (郵送)	令和5年5月1日 ～6月30日	有資格者数 新規 9名 (前年度 5名)
(ロ) 結果発表	令和5年8月31日	要件を満たした者の数 9名 (前年度 5名)
(ハ) 登録申請の受付期間	令和5年9月1日 ～11月30日	登録者数 9名 (前年度 5名)
ロ. 第17回登録の更新等 に係るもの		
(イ) 審査申込の受付 (郵送)	令和5年5月1日 ～6月30日	有資格者数 95名 (前年度 20名)
(ロ) 結果発表	令和5年8月31日	要件を満たした者の数 95名 (前年度 20名)

(3) 「日本における外国からのAPECアーキテクト受け入れの為の審査」（以下「固有事項審査」という。）について

APECアーキテクト・プロジェクト・モニタリング委員会は令和5年9月26日（火）にオーストラリア人APECアーキテクトの固有事項審査を実施したが、合格基準に達せず不合格となった。

2. A P E Cエンジニア（建築構造技術者）の審査及び登録業務等

(1) 概 要

エンジニアのA P E C域内流動化促進を目的としたA P E Cエンジニア・プロジェクトについては、平成12年11月より、参加エコノミーにおいて審査・登録が開始された。

当センターでは、A P E Cエンジニア・モニタリング委員会（関係9省申し合わせに基づき設置。事務局は（公社）日本技術士会）より委託を受けた建築エンジニア資格委員会の事務局として、Structural分野の建築構造技術者について審査及び登録業務を実施した。

(2) 審査・登録等の実施状況

令和5年度は、令和4年度審査分の登録並びに令和5年度審査分の受付及び審査を実施した。

この結果、令和5年度末現在、187名の建築構造技術者がA P E Cエンジニアとして登録されている。

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和4年度審査・ 登録に係るもの (第25回新規、第19回更新)		
登録申請の受付期間	令和5年4月1日 ～6月30日	登録者数 新規 2名 更新 16名
ロ. 令和5年度審査・ 登録に係るもの (第26回新規、第20回更新)		
(イ) 審査申込の受付 (郵送)	令和5年10月1日 ～11月30日	有資格者数 新規 2名 (前年度 2名) 更新 24名 (前年度 16名)
(ロ) 結果発表	令和6年3月29日	要件を満たした者の数 新規 2名 (前年度 2名) 更新 24名 (前年度 16名)
		登録申請の受付期間は 令和6年4月1日 ～6月30日

3. IPEA国際エンジニア（建築構造技術者）の審査及び登録業務等

(1) 概 要

平成13年に、経験を積んだ技術者の国際的な活動を促進することを目的として日本を含む関係エコノミーの民間の技術者団体間でEMF協定が合意され、本協定に基づき、平成20年度より日本国内でのEMF国際エンジニアの審査・登録が開始された。

当センターでは、IPEA国際エンジニア・モニタリング委員会（平成26年度にEMFエンジニア・モニタリング委員会を改称。事務局は（公社）日本技術士会。）より委託を受けたIPEA建築エンジニア資格委員会の事務局として、建築構造技術者について審査及び登録業務を実施した。

(2) 審査・登録等の実施状況

令和5年度は、令和4年度審査分の登録並びに令和5年度審査分の受付及び審査を実施した。

この結果、令和5年度末現在、105名がIPEA国際エンジニアとして登録されている。

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和4年度審査・ 登録に係るもの (第15回新規、第14回更新)		
登録申請の受付期間	令和5年4月1日 ～令和5年6月30日	登録者数 新規 2名 更新 10名
ロ. 令和5年度審査に 係るもの (第16回新規、第15回更新)		
(イ) 審査申込の受付 (郵送)	令和5年10月1日 ～11月30日	有資格者数 新規 0名 (前年度 2名) 更新 13名 (前年度 10名)
(ロ) 結果発表	令和6年3月29日	要件を満たした者の数 新規 0名 (前年度 2名) 更新 13名 (前年度 10名)
		登録申請の受付期間は 令和6年4月1日 ～6月30日

4. 海外の建築関係機関との情報交換等

APECアーキテクト中央評議会（APEC Architect Project Central Council Meeting）への出席等を通じ、海外の関係機関との情報交換を行った。

VII 事業の実施方法の合理化及び経費節減の推進

建築士試験の設計製図試験において、CADを利用した試行試験の実施に向けて、課題・問題点を整理した上で、実施方法、課題克服のための方策などを検討する事前準備を進めた。また、事業の実施方法の合理化を推進するなど、継続的に経費節減等必要な対策に取り組んだ。

VIII 理事会及び評議員会の開催状況

(1) 理事会

・第31回理事会（定時）

- イ. 開催日 令和5年6月5日（月）
- ロ. 開催場所 公益財団法人建築技術教育普及センター大会議室
および Web 会議システム（Webex meeting）
- ハ. 審議事項 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算の承認に関する件
第2号議案 第23回評議員会（定時）の招集に関する件
第3号議案 登録講習機関としての登録更新の申請に関する件
第4号議案 特定費用準備資金等取扱規則に基づく積立資産について
第5号議案 行政庁への定期提出書類の承認に関する件
- ニ. 報告事項 報告－1 職務執行状況の報告について
報告－2 令和4年度における理事の利益相反取引の報告について

・第32回理事会（臨時）

- イ. 理事会の決議があったものとみなされた日
令和5年6月29日（木）
- ロ. 開催 書面決議
- ハ. 審議事項 第1号議案 井上勝徳を理事長に選定し、代表理事とする件
第2号議案 林田康孝を専務理事に選定し、代表理事とする件

・第33回理事会（定時）

- イ. 開催日 令和6年3月8日（金）
- ロ. 開催場所 公益財団法人建築技術教育普及センター大会議室
および Web 会議システム（Webex meeting）
- ハ. 審議事項 第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みに関する件
第2号議案 第24回評議員会（臨時）の招集に関する件
第3号議案 理事の利益相反取引に関する件
第4号議案 「会社役員賠償責任保険」の保険契約更新に関する件
第5号議案 常勤理事の報酬月額に係る承認に関する件
- ニ. 報告事項 報告－1 職務執行状況の報告について
報告－2 令和5年度収支決算見込みについて

(2) 評議員会

・第23回評議員会（定時）

- イ．開催日 令和5年6月23日（金）
- ロ．開催場所 公益財団法人建築技術教育普及センター大会議室
および Web 会議システム（Webex meeting）
- ハ．決議事項 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算の承認に関する件
第2号議案 評議員1人の補欠選任に関する件
第3号議案 理事21人及び監事2人の選任に関する件
- ニ．報告事項 報告-1 職務執行状況の報告について
報告-2 登録講習機関としての登録更新の申請について

・第24回評議員会（臨時）

- イ．開催日 令和6年3月22日（金）
- ロ．開催場所 公益財団法人建築技術教育普及センター大会議室
および Web 会議システム（Webex meeting）
- ハ．報告事項 報告-1 職務執行状況の報告について
報告-2 令和5年度収支決算見込みについて
- ニ．決議事項 第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認に関する件

IX 役員及び評議員の異動

(1) 役員の変動

選任

(新任)

理事	小林 秀 雄	(令和5年6月23日付 就任)
〃	竹内 徹	(〃 〃)
〃	角田 正 雄	(〃 〃)
〃	緑川 光 正	(〃 〃)
〃	山本 春 行	(〃 〃)

(再任)

理事	井上 勝 徳	(令和5年6月23日付 就任)
〃	林田 康 孝	(〃 〃)
〃	赤司 泰 義	(〃 〃)

〃	秋山哲一	(〃)
〃	小川陵介	(〃)
〃	加藤精一	(〃)
〃	菊地成朋	(〃)
〃	児玉耕二	(〃)
〃	佐藤尚巳	(〃)
〃	谷口元	(〃)
〃	近角真一	(〃)
〃	寺島敏文	(〃)
〃	戸田晴久	(〃)
〃	中岡正憲	(〃)
〃	平手小太郎	(〃)
〃	本間恵美	(〃)
監事	八野行正	(〃)
〃	前田厚雄	(〃)

退任

理事	井上範夫	(令和5年6月23日付	任期満了)	
〃	久保哲夫	(〃)
〃	田邊新一	(〃)
〃	常木康弘	(〃)
〃	松尾彰	(〃)

(2) 評議員の異動

選任

評議員	中山靖史	(令和5年6月23日付	就任)
-----	------	-------------	-----

退任

評議員	新居田滝人	(令和5年6月23日付	退任)
-----	-------	-------------	-----

X 業務連絡会議等

建築士試験、建築設備士試験、インテリアプランナー試験・更新講習、構造設計一級建築士講習、設備設計一級建築士講習、管理建築士講習、建築士定期講習（一級建築士、二級建築士、木造建築士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士）等の実施に関し、2月及び8月に建築士試験全国連絡会議の開催に代えて、二級・木造建築士試験実施に係る資料を都道府県に送付するなどし、業務実施の万全を期した。

令和5年一級建築士試験結果

＜別表1＞

道府県	受験申込者	受験有資格者	学科の試験				設計製図の試験				最終合格率%
			有資格者	実受験者	合格者	合格率%	有資格者	実受験者	合格者	合格率%	
北海道	1,400	1,395	1,219	896	86	9.6	262	233	76	32.6	7.2
青森	239	239	196	148	15	10.1	56	46	10	21.7	5.5
岩手	263	263	231	178	17	9.6	50	40	8	20.0	3.9
宮城	898	896	784	559	90	16.1	207	181	63	34.8	9.5
秋田	172	172	152	108	17	15.7	41	34	8	23.5	6.3
山形	197	197	158	121	18	14.9	53	45	12	26.7	7.8
福島	427	427	376	261	23	8.8	72	61	20	32.8	6.6
茨城	666	665	585	429	44	10.3	123	99	31	31.3	6.3
栃木	440	439	383	286	39	13.6	95	82	27	32.9	8.1
群馬	368	368	311	234	24	10.3	88	77	19	24.7	6.6
埼玉	2,773	2,769	2,361	1,708	283	16.6	656	564	212	37.6	10.4
千葉	2,737	2,730	2,306	1,630	287	17.6	696	625	198	31.7	9.9
東京	10,113	10,095	8,569	6,182	1,189	19.2	2,771	2,446	837	34.2	11.0
神奈川	3,973	3,969	3,325	2,378	477	20.1	1,118	976	334	34.2	11.3
山梨	124	124	102	63	14	22.2	33	32	12	37.5	14.6
長野	456	454	388	279	42	15.1	106	91	21	23.1	6.3
新潟	523	523	431	326	47	14.4	135	115	37	32.2	9.2
富山	259	257	213	153	14	9.2	60	53	17	32.1	8.8
石川	404	403	334	240	33	13.8	107	93	40	43.0	13.4
福井	229	229	183	143	19	13.3	63	51	21	41.2	11.7
岐阜	529	529	449	349	49	14.0	126	113	41	36.3	9.7
静岡	936	936	786	567	81	14.3	230	202	73	36.1	10.5
愛知	2,592	2,588	2,168	1,530	223	14.6	661	593	211	35.6	11.0
三重	407	407	338	250	35	14.0	102	91	23	25.3	7.5
滋賀	375	374	315	221	22	10.0	79	70	17	24.3	6.2
京都	958	957	807	597	119	19.9	267	236	75	31.8	10.2
大阪	4,145	4,142	3,466	2,487	418	16.8	1,096	969	331	34.2	10.7
兵庫	1,653	1,650	1,374	1,012	148	14.6	408	365	126	34.5	10.1
奈良	375	375	313	227	33	14.5	93	83	20	24.1	7.2
和歌山	163	163	128	99	10	10.1	40	33	11	33.3	8.9
鳥取	143	143	118	89	15	16.9	38	27	8	29.6	7.5
島根	178	178	133	112	10	8.9	53	47	15	31.9	9.9
岡山	484	482	419	324	47	14.5	113	98	34	34.7	8.8
広島	999	998	827	614	90	14.7	264	229	84	36.7	11.0
山口	280	280	233	168	29	17.3	77	70	19	27.1	9.1
徳島	164	164	133	105	17	16.2	48	39	13	33.3	9.9
香川	311	310	266	195	24	12.3	65	57	18	31.6	7.7
愛媛	315	315	253	184	26	14.1	86	80	28	35.0	11.7
高知	144	144	119	85	12	14.1	35	33	11	33.3	10.4
福岡	1,936	1,930	1,664	1,187	194	16.3	471	416	129	31.0	9.0
佐賀	155	155	134	104	17	16.3	39	38	12	31.6	9.6
長崎	283	283	228	180	35	19.4	92	81	18	22.2	7.8
熊本	438	438	377	285	38	13.3	100	87	21	24.1	6.3
大分	252	251	210	152	19	12.5	61	53	12	22.6	6.3
宮崎	210	209	185	147	17	11.6	41	37	10	27.0	6.0
鹿児島	352	352	308	227	23	10.1	65	59	19	32.2	7.2
沖縄	478	478	401	299	33	11.0	106	88	19	21.6	5.2
計	45,916	45,845	38,759	28,118	4,562	16.2	11,648	10,238	3,401	33.2	9.9
令和4年計	47,203	47,144	41,593	30,007	6,289	21.0	11,840	10,509	3,473	33.0	9.9
比較増減	△ 1,287	△ 1,299	△ 2,834	△ 1,889	△ 1,727	△ 4.8	△ 192	△ 271	△ 72	0.2	0.0

令和5年二級建築士試験結果

＜別表2＞

都道府県	受験 申込者	受験有 資格者	学科の試験				設計製図の試験				最 終 合格率%
			有資格者	実受験者	合格者	合格率%	有資格者	実受験者	合格者	合格率%	
北海道	1,212	1,203	985	771	202	26.2	420	330	150	45.5	16.0
青森	213	213	157	135	33	24.4	89	79	32	40.5	17.2
岩手	255	254	202	159	52	32.7	104	82	37	45.1	18.9
宮城	673	671	552	435	131	30.1	250	205	113	55.1	21.5
秋田	171	171	144	111	21	18.9	48	41	14	34.1	10.6
山形	217	216	165	137	35	25.5	86	71	28	39.4	15.7
福島	404	402	333	267	62	23.2	131	112	57	50.9	17.7
茨城	503	501	418	330	122	37.0	205	168	79	47.0	20.2
栃木	440	439	364	294	107	36.4	182	148	78	52.7	22.1
群馬	370	368	301	231	101	43.7	168	146	77	52.7	26.9
埼玉	1,632	1,624	1,307	1,030	353	34.3	670	553	278	50.3	21.7
千葉	1,247	1,243	996	756	247	32.7	494	394	209	53.0	22.4
東京	3,398	3,379	2,739	2,074	736	35.5	1,376	1,140	568	49.8	22.0
神奈川	1,737	1,726	1,419	1,085	412	38.0	719	577	309	53.6	23.3
山梨	134	133	104	92	26	28.3	55	50	21	42.0	17.9
長野	378	376	285	220	59	26.8	150	120	66	55.0	22.4
新潟	635	632	504	434	204	47.0	332	300	125	41.7	23.0
富山	323	321	272	224	69	30.8	118	102	55	53.9	20.8
石川	341	339	263	223	80	35.9	156	130	68	52.3	23.9
福井	211	211	164	130	50	38.5	97	75	38	50.7	22.8
岐阜	456	453	375	312	131	42.0	209	185	116	62.7	30.9
静岡	751	750	601	495	206	41.6	355	310	155	50.0	25.2
愛知	1,619	1,610	1,260	990	428	43.2	778	669	332	49.6	26.0
三重	355	353	288	241	73	30.3	138	114	58	50.9	19.7
滋賀	368	364	277	228	96	42.1	183	164	78	47.6	25.9
京都	1,158	1,156	881	777	370	47.6	645	601	321	53.4	31.5
大阪	2,228	2,214	1,727	1,358	474	34.9	961	808	401	49.6	22.8
兵庫	1,043	1,036	817	635	210	33.1	429	368	184	50.0	22.4
奈良	279	278	208	157	56	35.7	126	107	49	45.8	22.7
和歌山	133	133	104	82	26	31.7	55	43	18	41.9	17.5
鳥取	109	109	84	72	17	23.6	42	36	16	44.4	17.4
島根	150	149	119	85	19	22.4	49	42	16	38.1	14.4
岡山	388	387	298	239	67	28.0	156	129	69	53.5	22.0
広島	590	586	489	377	109	28.9	206	168	87	51.8	19.5
山口	225	224	178	141	37	26.2	83	71	28	39.4	15.6
徳島	153	153	114	94	29	30.9	68	62	31	50.0	24.2
香川	242	242	195	148	41	27.7	88	76	40	52.6	21.5
愛媛	250	248	204	176	76	43.2	120	110	52	47.3	24.4
高知	151	150	108	89	32	36.0	74	67	34	50.7	27.0
福岡	1,268	1,259	1,024	803	283	35.2	518	430	219	50.9	22.3
佐賀	172	171	138	110	32	29.1	65	56	26	46.4	18.7
長崎	221	220	171	135	39	28.9	88	70	30	42.9	17.2
熊本	402	400	315	263	88	33.5	173	157	77	49.0	22.8
大分	232	231	189	142	42	29.6	84	63	31	49.2	17.8
宮崎	167	166	122	89	21	23.6	65	52	22	42.3	18.0
鹿児島	348	346	285	229	68	29.7	129	115	52	45.2	18.4
沖縄	341	340	280	200	55	27.5	115	92	41	44.6	16.4
計	28,293	28,150	22,525	17,805	6,227	35.0	11,852	9,988	4,985	49.9	22.3
令和4年計	28,653	28,506	23,745	18,893	8,088	42.8	12,849	10,797	5,670	52.5	25.0
比較増減	△ 360	△ 356	△ 1,220	△ 1,088	△ 1,861	△ 7.8	△ 997	△ 809	△ 685	△ 2.6	△ 2.7

令和5年木造建築士試験結果

＜別表3＞

都道府県	受験 申込者	受験有 資格者	学科の試験				設計製図の試験				最 終 合格率%
			有資格者	実受験者	合 格 者	合格率%	有資格者	実受験者	合 格 者	合格率%	
北海道	9	8	7	5	2	40.0	3	2	0	0.0	0.0
青森	1	1	1	1	0	0.0	0	0	-	-	0.0
岩手	2	2	2	2	0	0.0	0	0	-	-	0.0
宮城	16	16	15	12	6	50.0	7	7	3	42.9	23.1
秋田	2	2	2	0	0	-	0	0	-	-	-
山形	0	0	0	-	-	-	0	0	-	-	-
福島	5	5	5	3	0	0.0	0	0	-	-	0.0
茨城	7	7	7	4	2	50.0	2	2	2	100.0	50.0
栃木	1	1	0	-	-	-	1	1	1	100.0	0.0
群馬	3	3	3	3	2	66.7	2	1	0	0.0	0.0
埼玉	67	66	65	39	10	25.6	11	9	4	44.4	10.0
千葉	27	27	26	11	2	18.2	3	2	1	50.0	8.3
東京	23	22	20	10	4	40.0	6	4	2	50.0	18.2
神奈川	23	22	18	11	5	45.5	9	7	4	57.1	28.6
山梨	1	1	1	1	1	100.0	1	1	1	100.0	100.0
長野	5	5	4	4	3	75.0	4	4	1	25.0	20.0
新潟	3	3	3	2	1	50.0	1	1	0	0.0	0.0
富山	1	1	1	1	0	0.0	0	0	-	-	0.0
石川	5	5	4	4	2	50.0	3	3	2	66.7	40.0
福井	6	6	6	3	1	33.3	1	1	1	100.0	33.3
岐阜	6	6	5	4	1	25.0	2	1	1	100.0	20.0
静岡	4	4	4	3	0	0.0	0	0	-	-	0.0
愛知	14	14	14	11	2	18.2	2	2	0	0.0	0.0
三重	6	6	4	3	3	100.0	5	5	3	60.0	60.0
滋賀	72	72	67	63	44	69.8	49	44	40	90.9	60.6
京都	433	433	403	368	280	76.1	310	290	206	71.0	52.4
大阪	89	89	81	74	58	78.4	66	59	41	69.5	51.9
兵庫	37	37	35	26	13	50.0	15	12	9	75.0	33.3
奈良	15	14	11	10	5	50.0	8	8	6	75.0	46.2
和歌山	2	2	2	2	2	100.0	2	2	1	50.0	50.0
鳥取	1	1	1	1	1	100.0	1	1	0	0.0	0.0
島根	0	0	0	-	-	-	0	0	-	-	-
岡山	3	3	3	2	0	0.0	0	0	-	-	0.0
広島	5	5	5	3	1	33.3	1	1	1	100.0	33.3
山口	4	4	3	2	1	50.0	2	1	1	100.0	33.3
徳島	0	0	0	-	-	-	0	0	-	-	-
香川	4	4	3	3	1	33.3	2	2	1	50.0	25.0
愛媛	3	3	1	1	1	100.0	3	2	2	100.0	66.7
高知	3	3	3	2	0	0.0	0	0	-	-	0.0
福岡	3	3	3	2	2	100.0	2	2	1	50.0	50.0
佐賀	3	3	3	1	0	0.0	0	0	-	-	0.0
長崎	3	3	3	2	0	0.0	0	0	-	-	0.0
熊本	4	4	3	2	1	50.0	2	1	1	100.0	50.0
大分	1	1	1	1	1	100.0	1	0	0	-	0.0
宮崎	0	0	0	-	-	-	0	0	-	-	-
鹿児島	1	1	1	1	1	100.0	1	1	1	100.0	100.0
沖縄	4	4	4	1	0	0.0	0	0	-	-	0.0
計	927	922	853	704	459	65.2	528	479	337	70.4	44.5
令和4年計	835	832	790	688	431	62.6	473	432	255	59.0	35.5
比較増減	92	90	63	16	28	2.6	55	47	82	11.3	9.0

令和5年建築設備士試験結果

＜別表4＞

試験地	受験申込者	受験有資格者	第一次試験（学科）				第二次試験（設計製図）				最終合格率%
			有資格者	実受験者	合格者	合格率%	有資格者	実受験者	合格者	合格率%	
札幌市	140	140	119	97	19	19.6	39	32	15	46.9	13.0
仙台市	224	224	195	155	43	27.7	74	66	31	47.0	16.9
東京都	2,113	2,112	1,755	1,300	401	30.8	757	661	321	48.6	20.0
名古屋市	382	382	328	258	85	32.9	141	129	57	44.2	18.4
大阪府	701	699	602	470	150	31.9	248	217	111	51.2	20.0
広島市	220	219	183	146	41	28.1	77	67	25	37.3	14.0
福岡市	388	388	321	257	70	27.2	142	127	72	56.7	20.1
沖縄県	57	57	58	43	9	20.9	/	/	/	/	/
計	4,225	4,221	3,561	2,726	818	30.0	1,478	1,299	632	48.7	19.1
令和4年計	3,997	3,995	3,575	2,813	882	31.4	1,302	1,111	516	46.4	16.2
増減	228	226	-14	-87	-64	-1.4	176	188	116	2.3	2.9

令和5年度インテリアプランナー試験結果

＜別表5＞

試験地	学科試験				設計製図試験			
	有資格者	実受験者	合格者	合格率%	有資格者	実受験者	合格者	合格率%
札幌市	21	19	6	31.6	11	6	1	16.7
仙台市	5	4	2	50.0	13	10	4	40.0
東京都	285	227	159	70.0	151	120	52	43.3
名古屋市	63	57	31	54.4	45	37	11	29.7
京都府	461	440	346	78.6	309	249	40	16.1
大阪府	125	97	64	66.0	104	75	21	28.0
広島市	61	58	43	74.1	21	16	7	43.8
福岡市	50	46	21	45.7	30	23	6	26.1
沖縄県	3	2	1	50.0	/	/	/	/
計	1,074	950	673	70.8	684	536	142	26.5
令和4年度計	1,202	1,110	704	58.6	752	573	146	25.5
比較増減	-128	-160	-31	12.2	-68	-37	-4	1.0

令和5年度構造設計一級建築士講習結果

<別表6>

講習地	受講申込者	受講資格者	講習課程		
			実受講者 (動画視聴者)	修了者	修了率%
札幌市	21	21	16(13)	0	0.0
仙台市	29	29	27(17)	2	7.4
東京都	386	386	351(235)	111	31.6
名古屋市	78	78	64(46)	11	17.2
大阪府	150	150	134(88)	35	26.1
広島市	34	34	30(24)	10	33.3
福岡市	73	73	65(42)	18	27.7
計	771	771	687(465)	187	27.2
令和4年度 計	736	736	651(462)	236	36.3
比較増減	35	35	36(3)	-49	-9.1

令和5年度設備設計一級建築士講習結果

<別表7>

講習地	受講申込者	受講資格者	講習課程		
			実受講者 (動画視聴者)	修了者	修了率%
札幌市	9	9	9(6)	6	66.7
仙台市	13	13	12(6)	8	66.7
東京都	162	162	146(91)	110	75.3
名古屋市	33	33	31(16)	21	67.7
大阪府	56	56	51(25)	37	72.5
広島市	16	16	16(10)	11	68.8
福岡市	26	26	23(18)	15	65.2
計	315	315	288(172)	208	72.2
令和4年度 計	311	310	288(182)	195	67.7
比較増減	4	5	0(-10)	13	4.5

令和5年度管理建築士講習結果

＜別表8＞

都道府県	申込者	受講有資格者	実受講者	修了者	修了率%
北海道	39	39	39	39	100.0
青森	0	0	0	0	—
岩手	7	7	7	7	100.0
宮城	20	20	20	20	100.0
秋田	0	0	0	0	—
山形	0	0	0	0	—
福島	6	6	6	6	100.0
茨城	9	9	9	9	100.0
栃木	0	0	0	0	—
群馬	6	6	6	6	100.0
埼玉	0	0	0	0	—
千葉	0	0	0	0	—
東京	107	107	108	108	100.0
神奈川	16	16	14	14	100.0
山梨	6	6	6	6	100.0
長野	0	0	0	0	—
新潟	0	0	0	0	—
富山	10	10	10	10	100.0
石川	4	4	4	4	100.0
福井	12	12	12	12	100.0
岐阜	0	0	0	0	—
静岡	28	28	27	27	100.0
愛知	45	45	44	44	100.0
三重	0	0	0	0	—
滋賀	3	3	3	3	100.0
京都	31	31	30	30	100.0
大阪	54	54	52	52	100.0
兵庫	9	9	10	10	100.0
奈良	17	17	17	17	100.0
和歌山	0	0	0	0	—
鳥取	0	0	0	0	—
島根	0	0	0	0	—
岡山	9	9	9	9	100.0
広島	21	21	21	21	100.0
山口	0	0	0	0	—
徳島	0	0	0	0	—
香川	0	0	0	0	—
愛媛	0	0	0	0	—
高知	0	0	0	0	—
福岡	26	26	25	25	100.0
佐賀	0	0	0	0	—
長崎	0	0	0	0	—
熊本	8	8	8	8	100.0
大分	0	0	0	0	—
宮崎	0	0	0	0	—
鹿児島	0	0	0	0	—
沖縄	0	0	0	0	—
オンライン	670	670	670	670	100.0
計	1,163	1,163	1,157	1,157	100.0
令和4年度計	1,062	1,062	1,062	1,061	99.9
比較増減	101	101	96	96	0.1

令和5年度 一級建築士定期講習 二級建築士定期講習 木造建築士定期講習 結果

<別表9>

都道府県	一級建築士定期講習				二級建築士定期講習				木造建築士定期講習			
	受講資格者	実受講者	修了者	修了率	受講資格者	実受講者	修了者	修了率	受講資格者	実受講者	修了者	修了率
北海道	804	763	760	99.6	1,006	964	959	99.5	9	8	8	100.0
青森	95	92	91	98.9	120	116	116	100.0	1	1	1	100.0
岩手	157	152	151	99.3	301	290	288	99.3	8	7	7	100.0
宮城	336	323	321	99.4	327	315	308	97.8	4	4	4	100.0
秋田	160	154	154	100.0	183	176	175	99.4	0	0	0	—
山形	193	186	185	99.5	231	224	223	99.6	1	1	1	100.0
福島	303	293	292	99.7	371	360	359	99.7	1	1	1	100.0
茨城	248	238	236	99.2	255	244	241	98.8	1	1	1	100.0
栃木	150	147	145	98.6	142	140	139	99.3	2	2	2	100.0
群馬	304	289	286	99.0	233	226	226	100.0	8	7	6	85.7
埼玉	532	512	511	99.8	316	300	299	99.7	5	5	5	100.0
千葉	395	384	384	100.0	290	275	273	99.3	7	6	6	100.0
東京	1,437	1,376	1,369	99.5	526	510	509	99.8	5	4	4	100.0
神奈川	509	493	491	99.6	274	260	258	99.2	5	5	5	100.0
山梨	175	167	166	99.4	142	139	139	100.0	0	0	0	—
長野	390	377	377	100.0	379	367	366	99.7	5	5	4	80.0
新潟	405	388	382	98.5	411	393	391	99.5	7	7	7	100.0
富山	219	208	208	100.0	266	256	254	99.2	3	3	3	100.0
石川	250	237	237	100.0	207	192	189	98.4	6	6	6	100.0
福井	250	235	235	100.0	205	192	191	99.5	6	5	5	100.0
岐阜	217	204	204	100.0	183	175	175	100.0	4	4	4	100.0
静岡	343	331	331	100.0	203	195	192	98.5	9	9	9	100.0
愛知	385	367	366	99.7	227	221	220	99.5	5	5	5	100.0
三重	100	97	95	97.9	87	85	83	97.6	4	4	4	100.0
滋賀	265	247	246	99.6	245	233	231	99.1	15	13	13	100.0
京都	266	257	254	98.8	213	203	202	99.5	9	8	8	100.0
大阪	901	853	844	98.9	536	505	502	99.4	16	15	15	100.0
兵庫	233	218	216	99.1	133	126	126	100.0	1	1	1	100.0
奈良	153	147	147	100.0	78	74	74	100.0	3	3	3	100.0
和歌山	142	136	136	100.0	127	120	119	99.2	1	1	1	100.0
鳥取	152	149	148	99.3	135	131	131	100.0	1	1	1	100.0
島根	161	155	155	100.0	160	156	155	99.4	7	7	6	85.7
岡山	341	317	316	99.7	375	349	346	99.1	4	4	4	100.0
広島	462	445	442	99.3	290	280	278	99.3	13	13	13	100.0
山口	228	215	214	99.5	211	197	194	98.5	0	0	0	—
徳島	89	88	87	98.9	79	73	73	100.0	3	3	3	100.0
香川	239	229	229	100.0	189	183	183	100.0	2	2	2	100.0
愛媛	189	182	181	99.5	166	161	159	98.8	6	6	6	100.0
高知	153	147	147	100.0	152	143	140	97.9	1	1	1	100.0
福岡	429	414	412	99.5	265	251	250	99.6	2	2	2	100.0
佐賀	124	120	119	99.2	90	88	86	97.7	1	1	1	100.0
長崎	159	145	143	98.6	86	83	83	100.0	4	2	2	100.0
熊本	272	263	260	98.9	184	174	171	98.3	2	2	2	100.0
大分	180	172	171	99.4	128	122	122	100.0	1	1	1	100.0
宮崎	153	145	145	100.0	127	118	118	100.0	1	1	1	100.0
鹿児島	182	174	173	99.4	182	172	168	97.7	3	2	2	100.0
沖縄	218	203	199	98.0	142	136	135	99.3	0	0	0	—
センター	1	1	1	100.0	0	0	0	—	0	0	0	—
オンライン	3,436	3,436	3,432	99.9	3,442	3,442	3,433	99.7	72	72	72	100.0
計	17,485	16,871	16,794	99.5	14,620	14,135	14,052	99.4	274	261	258	98.9
令和4年度	13,172	13,108	13,041	99.5	10,686	10,647	10,567	99.2	222	221	213	96.4
比較増減	4,313	3,763	3,753	0.0	3,934	3,488	3,485	0.2	52	40	45	2.5

令和5年度構造設計一級建築士定期講習結果

＜別表10＞

講習地	受講申込者	受講有資格者	講習課程		
			実受講者	修了者	修了率%
札幌市	96	96	96	96	100.0
仙台市	153	153	153	153	100.0
東京都	808	808	808	807	99.9
長野県	53	53	53	53	100.0
新潟県	48	48	48	48	100.0
名古屋市	96	96	96	96	100.0
大阪市	572	572	572	571	99.8
広島市	186	186	186	186	100.0
愛媛県	27	27	27	27	100.0
福岡市	294	294	294	291	99.0
沖縄県	46	46	46	46	100.0
オンライン	795	795	795	795	100.0
計	3,174	3,174	3,174	3,169	99.8
令和4年度計	421	421	421	421	100.0
比較増減	2,753	2,753	2,753	2,748	-0.2

令和5年度設備設計一級建築士定期講習結果

＜別表11＞

講習地	受講申込者	受講有資格者	講習課程		
			実受講者	修了者	修了率%
札幌市	53	53	53	53	100.0
仙台市	74	74	74	74	100.0
東京都	737	737	737	736	99.9
長野県	22	22	22	22	100.0
新潟県	23	23	23	23	100.0
名古屋市	87	87	87	87	100.0
大阪市	284	284	284	284	100.0
広島市	85	85	85	85	100.0
愛媛県	17	17	17	17	100.0
福岡市	132	132	132	132	100.0
沖縄県	32	32	32	32	100.0
オンライン	584	584	584	584	100.0
計	2,130	2,130	2,130	2,129	99.9
令和4年度計	578	578	578	574	99.3
比較増減	1,552	1,552	1,552	1,555	0.6

令和5年度調査研究助成結果

<別表12>

名 称	実施者
災害時の生活行為を想定した避難所照明環境に関する調査研究	大江 由起 (滋賀県立大学人間文化学部生活デザイン学科・講師)
執務者への建築設備情報提供による快適性・省エネ行動促進に関する調査研究	金 政秀 (武蔵野大学工学部建築デザイン学科・教授)
オフグリッド住宅の性能および居住者評価からみたエンヴァイロメント・デザイン手法に関する研究	脇坂 圭一 (静岡理工科大学理工学部建築学科・教授)
洋風木造建築に用いられる木造軸組架構の耐震性能評価法の検証	宮本 慎宏 (香川大学創造工学部・准教授)

令和5年度普及事業助成結果

<別表13>

名 称	実施者
豊かな団地環境を活かしたアフォーダブルな住戸リノベーションの普及促進	長尾 亜子 (アフォーダブル団地リノベ研究会)

令和5年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の附属明細書」に記載すべき事項については、同報告において、事業実施状況の補足説明及び別表1から13までの資料により記載している。